

総合診療誌「JIM」 第22巻 総目次

2012年 第1～12号

数字は通巻頁数, ()は号数

特集

■グローバル時代のジェネラリスト——(1)

[医療のグローバリゼーション]

医療のグローバリゼーション「医療ツーリズム」

の視点から.....遠藤 弘良 10

医療のグローバリゼーション わが国の問題点と今

後の展望.....沼口 雄治 13

「外国人患者が期待すること」と「日本人が考える

『外国人患者が期待すること』

.....林 譲也 16

[ジェネラリストに求められるグローバリゼーシ

ョンへの対応]

日本の診療内容の特異性 国際化を妨げるもの

.....長浜 正彦 20

医学教育の国際標準.....吉岡 俊正 24

海外医薬品の情報収集の仕方 医薬品名の調べ方,

日本と海外における用量の違い, 安全性情報につ

いて.....高原 野草 28

日本人医師が海外で診療するためには

.....小原 博 30

外国人患者を診療する場合の診察費の仕組み

.....小林 米幸 32

外国人労働者・在日外国人への医療

.....李 龍姫 36

世界を飛び回る患者に対して 旅行医学

.....溝尾 朗 42

海外留学予定者に診断書を頼まれたら 英文診断書

の書き方.....伊藤 彰洋 47

[実例]

シンガポールで医師として働く.....佐藤 健一 50

家庭医としての留学することの意義

.....田頭 弘子 53

[スペシャル・アーティクル]

WHO Annual Report 2008を通して眺める世界と

日本のプライマリ・ケア.....草場 鉄周 56

[トピックス]

医療における外国語通訳サービス

.....吉川 健一 59

■ One step up 水・電解質・体液管理——(2)

[総論]

体液恒常性維持メカニズム

.....安達 崇之・柴垣 有吾 100

[ここまで押さえておきたい水・電解質・体液管理]

尿中のpH, 電解質, 尿素窒素の測定からわかるこ

と.....赤井 靖宏 108

高齢者の水・電解質・体液管理の注意点

.....野村 篤史・志水 英明・藤田 芳郎 112

低Na補正の注意点と過剰補正への対処法

.....片岡 仁美 116

中心静脈栄養の最近の進歩

.....國永 直樹・福岡 敏雄 120

[外来・在宅で困った水・電解質・体液管理]

MRHE か SIADH かで鑑別に苦慮する例

.....宮崎 康 124

リチウム製剤を慢性的に内服している患者が, 経管

栄養になり実質上の水制限になり, 腎性尿崩症が

顕在化, 高ナトリウム血症となった症例

.....篠原 直哉 126

高齢者における脱水予防の必要性とジェネラリスト

の役割.....木村 琢磨 128

四肢脱力で来院した31歳男性.....廣瀬 知人 130

立ちくらみから, 嘔吐が原因の低K血症と診断され

た24歳女性.....山本 由布・小曾根早知子 132

リハビリをしないとCaが上がる?

.....江本 賢 134

フロセミドから, 骨粗鬆にもよく血圧にもよいと,

サイアザイド系利尿薬に変えた途端に低Na血症

をきたし, 担当医が外来で慌てた認知症合併高齢

女性.....杉本 俊郎 136

アルコール依存症によるビタミンD欠乏が原因と

考えられた低Ca血症の1例.....倉田 毅 138

[スペシャル・アーティクル]

在宅医療における水・電解質・体液管理の必須知識

基本にかえろう! なにをおいてもバイタルサ

イン・身体診察.....横井 徹 140

■チームを動かすコンサルテーション——(3)

[総論]

チーム医療の組織論 C. I. Barnard の協働システ

ムの理論的観点から.....蒲生 智哉 180

ヘルスケアにおける多職種連携の特徴

.....松岡 千代 184

チーム医療とコミュニケーションスキル

.....山内 桂子	190
[コンサルテーションの反省例]	
<医師-医師>	
救急外来 下級医から上級医.....北川 泉	194
総合内科外来 総合医から専門医	
.....福島 龍貴	198
総合内科病棟 総合医から専門医	
.....北村 大	202
診療所外来 家庭医から病院医師	
.....豊島 元	204
<医師-多職種>	
総合内科病棟 総合医からコメディカル	
.....佐藤まり子	206
診療所外来 家庭医と多職種.....松下 雅英	208
MSW.....横山 幸生	212
ケアマネジャー.....瀧上 虎平	216
[ミニ・レクチャー]	
コンサルトを受ける立場から一言	
.....大曲 貴夫	220
■高齢者の皮膚トラブル(4)	
[総論]	
皮膚所見をどのように表現するか	
.....横林ひとみ	252
皮膚の退行変化(老化)と高齢者のスキンケア	
.....種井 良二	256
[外来で困る皮膚トラブル]	
老人性乾皮症, 皮膚痒痒症.....荻堂 優子	261
高齢者の皮膚細菌感染症.....尾立 冬樹	264
高齢者の皮膚真菌症.....佐藤 友隆	268
高齢者の皮膚悪性腫瘍を見逃さないためのコツ	
.....生越まち子	271
内臓悪性腫瘍の合併を疑う代表的な皮膚所見	
.....神田奈緒子	276
[在宅で困る皮膚トラブル]	
褥瘡の初期対応.....高木 宏明	281
疥癬を見逃さないためのコツ.....浅井 俊弥	285
下腿・足の難治性潰瘍.....石井 義輝	288
陰部・肛門部の発疹.....安西 秀美	290
水疱性類天疱瘡.....伊藤 理恵	294
■健診データで困ったら よくある検査値異常への対応策(5)	
[総論]	
健康診断の至適間隔.....高橋 理	338
要検査と言われて再検査を受けない人の頻度と, 再検査を促す工夫.....石川 善樹	242
[動脈硬化]	
a: 頸動脈エコーで狭窄がある／b: 血管年齢が実年齢よりも高い／c: 眼底で動脈硬化がある, と言われた.....山崎 義光	346

[胸部単純 X 線写真]	
a: 胸膜肥厚がある／b: プラがある, と言われた.....大隈 智尚・井上 義一	350
[腎臓]	
a: 尿潜血が陽性／b: 尿蛋白が陽性／c: クレアチニンに比べて BUN が少し高い／d: 尿酸が少し高い, と言われた.....飯野 靖彦	354
[腹部エコー検査, 内視鏡検査]	
a: 胆嚢ポリープがある／b: 胆石がある／c: ビロリ菌が陽性, と言われた.....吉田 雅博	360
[血液]	
a: 白血球が少ない／b: 赤沈が亢進している／c: 軽度の貧血がある, と言われた.....北村 聖	364
[心電図]	
非特異的 ST-T 変化がある, と言われた.....永井 利幸・香坂 俊	368
[肝臓]	
a: 肝機能が正常で B 型肝炎の抗原が陽性／b: 肝機能が正常で C 型肝炎の抗原が陽性, と言われた.....八橋 弘	370
[骨粗鬆症など]	
a: 骨量が少ない／b: PSA が少し高い／c: 聴力低下がある／d: BMI(体重)の低下がある, と言われた.....福田 洋・岡 美久子・大池 美希・藤林 和俊	373
[コラム]	
臨床検査の標準化と臨床検査値.....桑 克彦	378
■ Prediction rule 診療に役立つ臨床予測ルール(6)	
[総論]	
臨床予測ルール Clinical prediction rule(CPR)の基 本知識と最近の動向.....高橋 理	416
予測ルール(Prediction rule)のつくり方	
.....小俣富美雄	421
[各論]	
手術リスクの Prediction rule.....松井 邦彦	426
上気道炎の Prediction rule.....川島 篤志	429
肺炎の Prediction rule.....矢部 正浩	432
循環器疾患の Prediction rule.....南郷 栄秀	436
肺塞栓 Prediction rule	
.....宗政 充・松原 広己	442
消化器疾患の Prediction rule	
.....真弓 俊彦・竹村 春起・永田 二郎	447
泌尿器科疾患の Prediction rule.....吉村 耕治	450
骨粗鬆症の Prediction rule	
.....六反田 諒・岸本 暢将	452
薬物有害反応の Prediction rule.....渡部 一宏	455
がん患者における予後予測	
.....浜野 淳・木澤 義之	458

[スペシャル・アーティクル]

いまお勧めの Prediction rule アプリ	金井 伸行	462
----------------------------	-------	-----

■耳・鼻・のどのトラブル対応 耳鼻咽喉科コンサルテーションをする前に——(7)

[総論]

耳鼻科によくあるコンサルテーション コンサルテーションをする前に知っておいてほしいこと	五島 史行	494
---	-------	-----

耳鼻咽喉科領域のエマージェンシー	高橋 優二	498
------------------	-------	-----

[一般医が知っておきたい耳鼻咽喉科診療]

鼻副鼻腔炎の診断と治療	池田 勝久	502
中耳炎の診断と治療	兼定 啓子	506
聴力検査 一般診療医のために	麻生 伸	510
一般医のための耳・鼻診察法	土田 晋也	514

[コラム]

唾石症—その頻度と対応	藤原 久郎	513
味覚異常—その頻度と対応	池田 稔	517
点耳薬・点鼻薬の使い方	佐々木 徹	518
副鼻腔気管支症候群—up to date	廣瀬 敬・足立 満	520
耳垢への対応	中山 明峰	522
耳漏の初期対応	星野 志織・飯野ゆき子	524

■ジェネラリストのためのクリニカル・パール——(8)

[総論]

クリニカル・パールとは何か	春田 淳志・錦織 宏	562
クリニカル・パールの心的効果 言語学のコミュニケーション理論による説明	新井 恭子	566
[プライマリ・ケア現場のクリニカル・パール]		
一般外来(病院)におけるクリニカル・パール	清田 雅智	572
一般外来(診療所)におけるクリニカル・パール	大島 民旗	574
在宅診療におけるクリニカル・パール	高木 幸夫・澤田いづみ	578
多職種連携におけるクリニカル・パール	児玉麻衣子	582
患者紹介におけるクリニカル・パール	北村 和也	586
行政・議会とのかかわりにおけるクリニカル・パール	矢崎 弘志	588

■家庭医のためのワクチン・プラクティス——(9)

[総論]

ワクチンの基礎医学	山西 弘一	638
Vaccine Preventable Disease (VPD)	神谷 元・岡部 信彦	642

[生涯にわたるワクチン・プラクティス]

乳児期・小児期	齋藤 昭彦	646
思春期	横谷 省治	652
成人期・老年期	内藤 俊夫	658

[知っておきたい任意接種ワクチン]

水痘ワクチン・おたふくかぜワクチン	和田 紀之	662
B型肝炎ワクチン	八橋 弘	664
ロタウイルスワクチン	中込 治	666

[スペシャル・アーティクル]

海外渡航者へのワクチン接種	濱田 篤郎	668
予防接種へ不安をもつ親への説明のコツ	高村 昭輝	672

[コラム]

沈降インフルエンザ H5N1 型(高病原性鳥インフルエンザ)ワクチン	伊藤 澄信	676
------------------------------------	-------	-----

■「…血が出たんです」 肛門・会陰部出血へのアプローチ——(10)

[総論]

訴えから、何を疑うか 色、におい、粘液などの性状から	正田 良介	716
----------------------------	-------	-----

[ミニレクチャー]

直腸診と肛門鏡のコツ	鹿野 耕太・藤岡 洋介	722
------------	-------------	-----

[各論]

感染性腸炎あるいは虚血性腸炎を疑ったら	中村 造	726
薬剤性腸炎を疑ったら	平島 修・藤本 卓司	731
炎症性腸疾患を疑ったら	内山 幹・小田原俊一・大草 敏史・田尻 久雄	736
プライマリ・ケア医に求められる肛門出血の対応	宮崎 道彦・田中 玲子	741
婦人科疾患	吉岡 哲也	746
乳幼児の肛門疾患と下血をきたす疾患	西本 祐子	750

[スペシャル・アーティクル]

抗血小板薬・抗凝固薬を使用中の患者 肛門、会陰に出血があったらどうする？ 痔疾治療をどうする？ 大出血のリスク管理や出血時の対応	森 興太・矢坂 正弘	754
--	------------	-----

■実践！家族アプローチ——(11)

[総論]

何のために家族アプローチを行うのか 「何をするのか」から「何のためにするのか」へのパラダイムシフト	竹中 裕昭	794
家族志向のケア	大塚 亮平	798

[ジェネラリストが知っておきたい家族アプローチの基本]	
家族アセスメントと家族面談.....若林 英樹	804
介護家族のケア.....大塚真理子	808
家族アプローチの教育.....松下 明	810
家族をめぐる精神療法 家族療法からのエッセンス.....渡辺 俊之	814
[コラム]	
家族アプローチのエビデンス.....山田 宇以	818
家族図作成の基本.....佐古 篤謙	820
家族ライフサイクル概論.....吉本 尚	822
災害医療における家族サポート—行方不明者家族への支援.....瀬藤乃理子・石井千賀子	824
“紛争家族化”する戦後日本型家族の行方.....天田 城介	826
[スペシャル・アーティクル]	
アディクションアプローチ.....信田さよ子	828

■高齢者診療アップグレード コツとピットフォール (12)

[ジェネラリストが知っておきたい高齢者診療のコツ]	
高齢者診療における優先順位 マルチプルプロブレム解決のコツ.....菅野 哲也	876
高齢者の身体診察とコミュニケーションのコツ.....川島 篤志	880
高齢者入院時の対応のコツ 地域に主治医がいる高齢者が病院に入院してきた.....久保 涼子・川尻 宏昭	885
高齢者を地域から病院へ紹介する時のコツ 地域で主治医として診ている患者を大病院へ紹介することになった.....山寺 慎一	888
高齢者における在宅導入時の問題点と対応のコツ 退院後の訪問診療を目的に紹介された.....鶴岡 浩樹	892
[ジェネラリストが知っておきたい高齢者診療のピットフォール]	
高齢者の症状の特徴.....齋藤 雄之	898
うつ病や認知症と誤診されやすい低活動型せん妄.....山本 浩貴・中川 英範	902
認知症と間違えやすい肝外シャントによる代謝性脳症.....大平 雅之・大平 理沙	905
高齢者に多いフラツキ.....室伏 利久	909
[ミニレクチャー]	
単純 X 線撮影が不可能な状況下で転倒した高齢者を診療する際の心得.....竹田 啓・北村 大	912

Editorial

国を挙げて医療の国際化を.....福井 次矢	1 (1)
総合的な病態の捉え方.....伴 信太郎	91 (2)

チームを動かすコンサルテーション.....松村 真司	171 (3)
コミュニティ志向性プライマリ・ケア.....藤沼 康樹	243 (4)
医療・臨床研究のリスクオフ.....伊藤 澄信	329 (5)
確率数値を用いた臨床判断・予測.....福井 次矢	407 (6)
果物とシロップを別々に食べてもフルーツポンチにはなりません.....伴 信太郎	485 (7)
いまほくに.....松村 真司	553 (8)
極私的生涯学習メソッド.....藤沼 康樹	629 (9)
次世代型電子カルテシステムがもたらすもの.....伊藤 澄信	707 (10)
家庭医の基本的臨床能力としての家族アプローチ法.....伴 信太郎	785 (11)
大変な時代が来ている！.....木村 琢磨	867 (12)

What's your diagnosis?

PriMaRy ? いいえ, Secondary, Tertiary です.....木梨 優子・小田垣孝雄	
.....桂 敏明・小山 弘	5 (1)
びっくり! 開けたら「え〜! ?」.....浅井 光広・牧 隆太郎・今泉 貴広	
.....田中 孝正・浜田 禪・三島 信彦	94 (2)
Ah-Ha ?成島 英里・上田 剛士	175 (3)
看板に偽りあり! 名が体を表さない?伊東 直哉・堀谷 亮介	
.....平島 修・藤本 卓司	247 (4)
狩のバリエーション.....角張 玲奈・栗山 明・酒見 英太	332 (5)
深イイ話.....数馬 安浩・近藤まりこ	
.....日和 良介・次橋 幸男・佐田 竜一	
.....東 光久・石丸 裕康・八田 和大	411 (6)
ローン払いは丁寧に.....大倉 敬之・桂 敏明	
.....小田垣孝雄・小山 弘	488 (7)
ベドベド ベタベタ?牧 隆太郎・浅井 光広	
.....浜田 禪・三島 信彦	557 (8)
後ろはベコベコ.....宋 光明・成島 英里	
.....上田 剛士・植西 憲達・二宮 清	633 (9)
東山に出でし月かも.....平島 修・坪口 裕子・藤本 卓司	711 (10)
WOMA→N.....那須 徹也・森 信人	
.....井上 賀元・高木 幸夫	788 (11)
Pain in the neck酒見 英太	871 (12)

JIM で語ろう

【鼎談】差異と診断(前編)

…池田 清彦・名郷 直樹・岩田健太郎	300 (4)
【鼎談】差異と診断(後編)	
…池田 清彦・名郷 直樹・岩田健太郎	382 (5)
【特別企画】私たちが選んだ「ベスト・クリニカル・パール」	
…徳田 安春・本田美和子・松村 真司	592 (8)
Dr. 岩田 & Dr. 名郷が語る「ゼロからの診断学」	
(前編)……………岩田健太郎・名郷 直樹	832 (11)
Dr. 岩田 & Dr. 名郷が語る「ゼロからの診断学」	
(後編)……………岩田健太郎・名郷 直樹	916 (12)

■ 臨床の勘と画像診断力を鍛える コレクション呼吸器疾患	
藤田 次郎(監修：宮城征四郎)	
亜急性の発症を示し、発熱および乾性咳嗽を伴う労作時呼吸困難を呈した63歳男性……………	80 (1)
約3週間前からの発熱と呼吸苦により来院した生来健康な47歳女性……………	232 (3)
1週間前からの発熱(38.5℃)と咳嗽(湿性から乾性に変化)、全身倦怠感により来院した49歳男性……………	398 (5)
突然の呼吸困難により来院した83歳男性……………	540 (7)
左前胸痛により来院した76歳男性……………	696 (9)
人間ドックにて胸部異常陰影を指摘され来院した56歳女性……………	856 (11)

■ 構造と診断 ゼロからの診断学	
岩田健太郎	
診断の本質とは何か？ その1……………	74 (1)
診断の本質とは何か？ その2……………	162 (2)

■ レジデント Case Conference	
紅斑および浮腫にて来院した49歳女性……………	
……………和田 伊織・仲里 信彦	
……………・神納 幸治・和氣 亨	150 (2)
発熱、頭痛、意識障害にて搬送された78歳男性……………	
……………窪田 圭志・仲里 信彦	
……………・篠原 直哉・豊川 貴生	312 (4)
皮膚の痒痒感が持続し紹介となった46歳女性……………	
……………仲里 信彦	478 (6)
1カ月間持続する頭痛と発熱にて受診した60歳女性……………	
……………仲里 信彦	618 (8)
頸部の伸展困難と発熱にて来院した33歳男性……………	
……………笠 芳紀・仲里 信彦	774 (10)
四肢の脱力と低カリウム血症にて紹介受診となった58歳女性……………	
……………仲里 信彦・増田 陽子・福里 勇人	938 (12)

■ JIM Lecture	
古川 智之	
【法医学教室直伝 日常診療を「解剖」する！】	
①自然死か、外因死か、それが問題だ……………	308 (4)

②内頸静脈穿刺、右から入れる？ 左から入れる？……………	394 (5)
③しょうゆを飲んだらどうなる？……………	474 (6)
④死亡診断書・死体検案書のリスクマネジメント……………	536 (7)
⑤監察医制度の弊害と在宅医療に貢献する法医学……………	622 (8)
⑥死体検案の見方と法医学へのいざない……………	690 (9)

■ JIM Report	
航空機内医療の経験……………梶原 信之	64 (1)
災害時の漢方診療報告……………高山 真	146 (2)

■ 総合外来	
SSRIの投与直後に1日2回救急車で救急受診した症例……………	石川 博康 942 (12)

■ Update' 12	
Generalist Japan 2012 印象記……………川島 篤志	694 (9)
レジデント同窓会レポート 天理よろづ相談所病院レジデント制度の35年……………	佐田 竜一・津田篤太郎 767 (10)

■ Correspondence	
検死を担う臨床医の役割は？……………小野寺健一	854 (11)

■ シネマ解題 映画は楽しい考える糧	
浅井 篤	
「ダークナイト」……………	67 (1)
「靖国」……………	161 (2)
「めぐりあう時間たち」……………	239 (3)
「惑星ソラリス」……………	311 (4)
「Vフォー・ヴェンデッタ」……………	397 (5)
「いのちの食べかた」……………	477 (6)
「屋根の上のバイオリン弾き」……………	549 (7)
「パンズ・ラビリンス」……………	607 (8)
「スターシップ・トゥルーパーズ」……………	693 (9)
「笑の大学」……………	779 (10)
「ニュースの天才」……………	850 (11)
「グッバイ、レーニン！」……………	930 (12)

■ 風邪の総合診療	
岸田 直樹	
【第2部】風邪に粉れた風邪以外を診断するノウハウシリーズ	
発熱+消化器症状型……………	68 (1)
発熱+関節痛型……………	154 (2)
発熱+皮疹型……………	224 (3)
発熱+頸部痛型……………	316 (4)

JIM Library

『トラベル・アンド・トロピカル・メディシン・マニュアル』……………<評者>大平 善之 468 (5)

New Books

『研修医・看護師のための心臓カテーテル最新基礎知識 第3版』……………<評者>松村 真司 363 (5)

『構造と診断 ゼロからの診断学』……………<評者>春日 武彦 608 (8)

『研修医のためのリスクマネジメントの鉄則 日常臨床でトラブルをどう防ぐのか?』……………<評者>日野原重明 780 (10)

『医療事故の舞台裏 25のケースから学ぶ日常診療の心得』……………<評者>徳田 安春 813 (11)

みるトレ

Case1 岩崎 靖……………	389 (5)
Case2 笠原 敬……………	391 (5)
Case3 松村 正巳……………	469 (6)
Case4 岩崎 靖……………	471 (6)
Case5 忽那 賢志……………	527 (7)
Case6 松村 正巳……………	529 (7)
Case7 佐田 竜一……………	531 (7)
Case8 松村 正巳……………	609 (8)
Case9 笠原 敬……………	611 (8)
Case10 岩崎 靖……………	613 (8)
Case11 佐田 竜一……………	681 (9)
Case12 松村 正巳……………	683 (9)
Case13 忽那 賢志……………	685 (9)
Case14 笠原 敬……………	761 (10)
Case15 松村 正巳……………	763 (10)
Case16 岩崎 靖……………	765 (10)
Case17 忽那 賢志……………	843 (11)
Case18 松村 正巳……………	845 (11)
Case19 佐田 竜一……………	847 (11)
Case20 松村 正巳……………	931 (12)
Case21 岩崎 靖……………	933 (12)
Case22 笠原 敬……………	935 (12)

米国ホスピタリストの「無知の知」

石山 貴章

一道に携はる人……………	534 (7)
冬の寒い日に……………	616 (8)
次の糧に!……………	688 (9)
田園調布に家が建つ?……………	770 (10)
恐怖の人食いバクテリア!!……………	852 (11)
コミュニケーションとゴルゴ13と……………	928 (12)

メンタルクリニック便り

市村 公一

【いまだきの「うつ」の背景】

第1回……………	539 (7)
第2回……………	605 (8)
第3回……………	695 (9)
第4回……………	773 (10)
第5回……………	851 (11)
第6回……………	927 (12)